

不適合情報

2023年7月20日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	原子炉安全の観点から見たグレード
1	6号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)西側エリアで溶接作業の監視業務に従事していた協力企業作業員が、作業中に体調不良を訴えたことから救急車を要請し病院へ搬送した。診察の結果、熱中症と診断され入院・加療。作業開始前および作業中のこまめな体調確認や休憩、適度な水分および塩分等のミネラル補給の注意喚起を実施。 【2023年7月14日公表済み】 https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/press/pdf/2023/2023071401p.pdf	2023/07/12	-

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	コントロール建屋地下2階(管理区域)南側通路および南東コーナーの非放射性ドレン移送系配管に微少な孔が発生し、水の滴下および水溜まり(約240cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。受けパン設置済み。止水カップリングにて応急処置済み。当該配管を交換。	2023/07/14	
2	1号機	排気筒モニタ建屋のトリチウム回収装置(B系)に異常を示す警報の発生を確認した。B系装置を停止。調査の結果、B系の単独運転では異常がないことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	2023/07/17	
3	3号機	原子炉建屋への資材搬入作業において、大物搬入口扉が開放できないことを確認した。調査の結果、扉に錆による膨れが発生し、固着していたことが原因と推定。錆を除去し開閉できることを確認済み。当該扉を修理。	2023/07/13	
4	その他	大湊側補助ボイラー(4B)に、サンプリング装置異常の警報の発生を確認した。調査の結果、缶水自動減圧機構弁が全閉していることを確認した。リセット操作を行い缶水自動減圧機構弁を全開とし流量制御が回復したものの、再度同事象が発生したことからストレーナーおよび流量計の詰まりと推定。当該ストレーナーおよび流量計を清掃。	2023/07/13	
5	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、No. 5およびNo. 13排水路の大腸菌群が基準値を逸脱していることを確認した。調査の結果、当該排水路上流部(浄化槽出口付近)の測定では基準値を満足しており、自然由来の大腸菌群を検出したものと推定。事象の発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2023/07/14	